

資料室

・VOL.11・

だより



2013年に「気候変動に関する政府間パネル」(IPCC)の第5次評価報告書が発表され、今年末にはパリで「国連気候変動枠組条約締結国会議」(COP21)が開かれます。地球温暖化と気候変動、その実態や対策について私たちが知ることは、重要だと思われます。そこで、今回は新着図書の中から「地球温暖化」「気候変動」についてわかりやすく書かれた本をいくつかご紹介します。

●「地球温暖化の事典」

国立環境研究所地球環境研究センター編 発行平成26年3月 丸善出版
本事典は、地球温暖化に関する基本的かつ重要な事項を網羅的に、系統立てて解説しています。温暖化問題に関する用語の意味や基本的な概念について知ることができます。

●「地球温暖化はどれくらい「怖い」か？ 温暖化リスクの全体像を探る」

江守正多 気候シナリオ「実感」プロジェクト影響未来像班編著 発行平成24年5月 技術評論社
地球温暖化とはどれくらい「怖い」ことなのか？地球温暖化によって世界、そして自分自身にどのような影響があるのか。本書では、地球温暖化の影響を、第一線の研究者たちが、気候、陸や海の生物、水資源、農業、沿岸域、人間の健康問題、その他の各視点から、偏りなく、包括的に解説しています。

●「二つの温暖化 地球温暖化とヒートアイランド」 甲斐憲次編著 発行平成24年3月 成山堂書店

本書は、2007年度三菱UFJリース寄附講義「二つの温暖化ー地球温暖化とヒートアイランドー」での専門家による15回分の講義録と2編の特別寄稿を編集したものです。地球温暖化とヒートアイランド、この二つの温暖化の実態と発生メカニズム、その対策について、第一人者が解説しています。

●「パーフェクト図解 天気と気象 異常気象のすべてがわかる!」

佐藤公俊著 発行平成25年8月 学研パブリッシング
気象災害や異常気象がどのように起きているのか、また、それをもたらす要因は何なのか？本書では、近年話題になっている「異常気象」や「地球温暖化」などを中心に、天気と気象をわかりやすく解説しています。

お知らせ

東京都環境科学研究所

平成27年

一般公開

7月25日(土)



- 研究所施設の見学(研究員が説明します)
- 自動車排ガス実験施設の見学
- やさしい化学実験 ほか
- 年に1度の研究所一般公開♪
皆様のご来場をお待ちしております!
詳細は、HP等でお知らせします。

平成27年度 公開研究発表会

平成28年

1月19日(火) 予定

場所

東京都庁
都民ホール

- 記事へのご意見がございましたら下記へお寄せ願います。

【編集・発行】公益財団法人 東京都環境公社

東京都環境科学研究所

〒136-0075 東京都江東区新砂一丁目7番5号

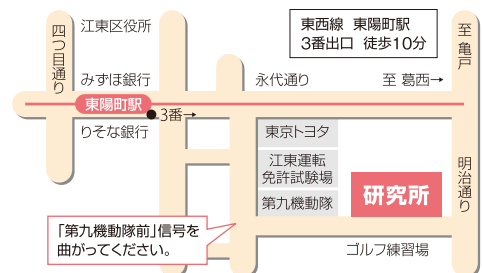
TEL 03 (3699) 1331(代) FAX 03 (3699) 1345

2015年3月発行

メールアドレス/kanken@tokyokankyo.jp

平成26年度
登録第112号
環境資料第26078号

ホームページ <http://www.tokyokankyo.jp/kankyoken/>



古紙配合率70%

270

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

石油系溶剤を含まないインキを使用しています。白色度85%再生紙を使用しています。